

# 令和5年度 財政援助団体等監査に係る措置内容報告書 (加西市社会福祉協議会)

監査結果報告日	令和6年2月6日	措置内容報告日	令和6年3月28日
---------	----------	---------	-----------

《 長寿介護課 》	
1	<b>① 指摘事項の要旨</b> 介護予防支援事業について、収支差に疑問が感じられるため、介護保険事業を所管する市の担当部署において調査の上、その結果の報告を求める。
	<b>② 措置内容（検証結果）</b> 地域包括支援センターの人件費については、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員の3職種（包括支援センターは3職種の配置が必要）を3チーム編成し、人件費500万円×9人分＝4,500万円として予算計上しています。人件費が不足する場合は、介護予防支援事業の収益の中から補填し、収益は、社会福祉協議会のインセンティブという協議内容になっています。 介護予防支援事業に関する業務は、職員の人数が不足し、専門職がプラン作成に追われており業務過多となっているため、採用予定の職員の人件費も計上しています。しかし、職員採用の求人募集を出してはいますが、なかなか応募する人はなく、十分な職員を確保できていない状況です。その上、仮に採用となった場合でも短期間での退職や、育児休業等の長期休業により人件費が見込み額を下回るなどの理由から、大きな収支差額が生じてしまいました。 次年度以降は、今回ご指摘いただいた件を考慮しながら、社会福祉協議会と協議していきたいと考えております。